

金古神社 岡山県神社庁 神社検索システム

由緒

嘉吉元年（1441）美作国主山名忠政が鶴山城を築いたときに、鶴山桐の段にあった八幡宮を国分寺村亀ヶ岡に遷し、亀岡八幡宮と称し山名氏の祈願所とした。その後慶長9年（1604）森忠政が入封し、城を改築した際に本神社を修覆している。元禄2年（1689）家老長尾隼人勝明に命じて社殿を再建したのが現在の御本殿である。明治3年12月、産土五霊神社を境内に祀った。明治4年に金古神社と改称、同6年村社に列した。同21年五霊神社を合祀、相殿に祀った。同22年山神社を合祀。大正10年神饌幣帛料供進神社に指定せられた。

[前の写真へ次](#)

基本情報

神社コード 03098

神社名 金古神社（カナコジンジャ）

通称名

旧社格 村社

鎮座地 〒708-0843 津山市国分寺486

電話番号

FAX番号

駐車場 無

御祭神 譽田別尊, 大己貴神, 大山祇神, 金山彦神

御神徳

主な祭典 10月15日：秋季大祭
4月15日：春季大祭
7月15日：夏祭

宮司宅電話 0868-26-3305

URL

e-mail

特記事項

氏子地域 津山市（国分寺）

交通アクセス

県道350号（西吉田川崎線）国分寺バス停そば

[検索画面に戻る](#)



© 2016 Okayamaken Jinchō